



国内留学 in Yamanashi !

前月号で速報をお伝えしました「国内留学」の詳細です。

11月20日（日）～23日（水）、3泊4日の日程で、「国内留学」が行われました。場所は、山梨県河口湖畔の大学施設。1、2年生合計5名（普通科・国際総合科）の生徒が参加しました。以下、参加生徒の感想より抜粋です。



「All English」をがんばりました！
簡単な英語でどれだけのことを伝えられるかがとても大切だと分かりました。今回の経験を将来に生かしていきたいです。

帰るころには「英語脳」になっていて、自然と英語が出るようになりました。
頑張ったことは、相手に伝わるように分かりやすい英語を使うことです。

英語だけ使うことによって、英語に慣れることができました。英語しかすることがなかったので、宿題などもじっくり勉強することができました。ディベートが難しかったので頑張りたい。



科内発表会 / クラス内中間発表会

各学科、各学年の「探究学習（総合的な探究の時間）」がそれぞれ終盤に迫りつつあります。

国際総合科では12月15日、16日の両日に「科内発表会」を行い、1年生と2年生の各グループが互いに発表を聞きました。彼らは、2月4日（土）のグローバル教育発表会で、校外に向けて発表をする予定です。2年生は英語でのプレゼンテーションです。

また普通科も、クラス内発表会を行い、1年生は「マイプロジェクトアワード」、2年生は「SDGs QUEST みらい甲子園」への応募を目指しています。

年度末には学年内発表会の開催を計画しており、国際総合科のプレゼン、そして、普通科の総探の取組を学年を通じて共有できる機会を得られればと考えております。



出前講座！

今回で5回目となる三木市国際交流協会出前講座が、今月20日午後、1、2年生の国際総合科と普通科・国際総合科3年生の希望者で行われました。今回は、プービエン・ブンナリーさん（ラオス出身）、ワード・アルハサンさん（シリア出身）、周珍如さん（中国出身）、カン・ジャハン・ゼブさん（パキスタン出身）がお越しくださいました。詳細は次号で！

Christmas cards from Kamiak High School ♡

生徒昇降口のクリスマス・ツリー横に掲示をしているので、ときどき立ち止まって読んでくれている生徒も見受けられます。キャミアック高校(米)からクリスマス・カードが届きました！



先日はクリスマスに合わせて動画も届き、巧みな日本語でメッセージを送ってくれました。次は、私たちから「日本のお正月」を届けることができればと思っています！(年賀状等を送りたい人は、1月17日までに、国際・探究推進部(土井・守屋)まで届けてください。各種SNSのアカウント等も書き添えてくれれば、直接連絡が届くかもしれません。)



*** **

2022年が終わろうとしています。

前年の東京五輪に続いて北京冬季五輪が開催され、お祭りムードで始まりましたが、ロシアによるウクライナ侵攻で一気に暗転。ロシアの予定(?)に反するウクライナの徹底抗戦と欧米等のウクライナ支援で短期決着はならず、未だに停戦の目途すら立っていません。

エネルギー危機・物価高等の経済的打撃は世界に及び、サッカーW杯やスケートの世界大会にも国際対立が波及しました。コロナ禍に加えて、国際社会には大きなダメージです。

「光」があれば必ず「影」ができます。「異文化交流」「グローバル化」は肯定的に捉えられがちですが(そうありたいですが)、戦争も異なる価値観同志の「異文化交流」の一形態、経済危機の世界的広がりも「グローバル化」の産物です。

散々「影」を見せつけられた一年が終わり、新しい年が始まります。「グローバル化」の中で日本も「ウイズ・コロナ」に移行しつつあり、本校の海外との直接交流も復活させる予定です。「異文化交流」「グローバル化」の「光」が印象的な年となるよう祈念します

〔国際・探究推進部長 田尻 淳〕

tagebuch im ausland studieren

『独日 留学日乗』

ドイツからの留学生・小林克海セドリックさんにとっては、毎日が目新しいことだらけの様子。毎日英語の「日誌」を提出してくれているのですが、その中からトピックスを紹介します。

先月行われた芸術鑑賞会では生徒を代表して舞台上上がり、狂言の所作を体験。「恥ずかしかったけど、でも、楽しかった!」とのことでした。

イラストは、クラスメイトのA・Mさんです。

